

事業番号	10 02 22	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	公共林道事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	信州の木活用課		
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現		E-mail	ringyo@pref.naganno.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	S39 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 (エ) 林業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	県産材を効率的、安定的に供給する基盤となる林内路網を整備し、充実した森林資源を有効に活用することにより、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。 <(H32) 林内路網密度21.2m/haを目指す。>										
現状 (予算編成時)	○多くの森林が利用可能な年齢となっているものの、木材生産コストが割高となっていることなどにより、一部の利用にとどまっているため、低コスト生産、安定的な木材供給が望まれている。 ○低コスト生産、安定的な供給を支える路網の整備量が少ない。 <(H27実績) 単年度6km>										
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)		【左記の説明、根拠法令等】 ・県営林道開設事業; 広域かつ高度な技術を要するため ・補助林道整備事業; 森林法施行令第12条2の2で負担を義務付け								
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)										
	○林道開設延長 H28単年度計画 4km(計画設定値は森林づくりアクションプランによる。)										
成果目標・事業内容	② 事業内容 (単位:千円)										
	項目	実施方法	H28事業実績		H29						
			(当初)	(決算)	(当初)						
県営林道開設事業	請負	・県が行う、森林整備や木材搬出の基盤となる林道の開設 ・国補助率 1/2 ・開設 8箇所	455,600	363,628	454,400						
補助林道整備事業	補助金	・市町村、森林組合が行う、森林整備や木材搬出の基盤となる林道の開設、改良、舗装 ・国・県補助率 31~51/100 ・開設 7箇所、改良25箇所、舗装5箇所他	497,422	361,895	496,679						
		合計	953,022	725,523	951,079						
事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越	386,148	238,505	293,335	項目	H26末	H27末	H28		H29	
	当初予算	1,120,464	953,022	951,079				目標	成果		達成状況
	補正予算	-367,865	-172,669		林道開設延長(km)	4km(単年度)	6km(単年度)	4km(単年度)	3km(単年度)	未達成	-
	合計(A)	1,138,747	1,018,858	1,244,414	林内路網密度(m/ha)	-	-	-	-	-	20.4
	一般財源	60,819	36,836	57,594							
	県債	300,000	258,000	294,000							
	国庫支出金	760,368	706,634	877,457							
	その他	17,560	17,388	15,363							
	決算額(B)	900,242	725,523								
概算人件費	職員数(人)	21.50	21.50	21.50							
	概算人件費(C)	177,934	170,151	170,151							
概算事業費(B(A)+C)		1,316,681	1,189,009	1,414,565							

目標に対する成果の状況	国からの内示割れが大きく、当初予算を確保することができなかった。また地形急峻等、地理的要因による開設単価コストの高騰により、目標延長に達することが出来なかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	国の内示状況を考慮したうえで、長野県森林づくりアクションプランの指標値が達成できるよう一層の低コスト化を図り適正額を算出する。